

研究協力をお願い

昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究への協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

肺癌における IGR A での予後予測の検討
1. 研究の対象および研究対象期間 2019年4月1日から2023年3月31日にかけて、昭和大学藤が丘病院において気管支内視鏡検査を行い肺癌と診断された患者さんを対象とします。
2. 研究目的・方法 肺癌は大腸癌に次いで罹患数の多い悪性腫瘍であり、死亡数は悪性腫瘍の中で最多であり予後不良な疾患です。また結核は近年減少傾向ではありますが現在でも年間10000人以上の患者さんが新規登録されており、両疾患を合併した患者さんがしばしばみられます。近年結核感染により肺癌発症のリスクが上昇する可能性を示した研究が報告されていますが、結核感染が肺癌の予後に影響を及ぼしうるかについての報告は少ないです。本研究では結核感染の有無を血液検査の IGR A(インターフェロン 遊離試験)を用いて評価し、当院で施行した気管支内視鏡検査で肺癌の診断になった患者さんを IGR A 陽性群と陰性群に分類し、両群で予後に違いがみられるかを調査します。
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2024年9月30日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 各診療録の中から、患者背景(年齢、性別、国籍、身長、体重、診断病名、既往歴、現病歴、併用薬等)および臨床検査項目(血液、生化学、QFT、T-SPOT、X線、胸部CT等)を調査項目とします
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません
6. 研究組織 研究責任者 昭和大学藤が丘病院呼吸器内科 新健史

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘病院 呼吸器内科

氏名：新健史

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1 - 3 0

電話番号：045-971-1151